

質問 1 株価について

質問： この先も現在の株価と同じ状況が続くのか、個人的には心配である。

回答： 株価については市場が決めていることではありますが、PBR が 1 倍を割り込んでいる現状については取締役一同厳粛に受け止めています。今後も成長を続けていくことで市場の信頼を得ていきたいと考えております。

(回答者：田代社長)

質問 2 株主優待について

質問： 株主優待についても「リバイバル（復活）」をしてほしい。

回答： 現在、株主優待は実施しておりません。今後、検討をしていきます。

(回答者：田代社長)

質問 3 PBR について

質問： コーポレートレポートにて、社外取締役が「PBR について行動が必要」とおっしゃっている。社内で十分に議論しているのか、また、考えられる行動とは何か教えてほしい。

回答： PBR が 1 倍を割り込んでいる現状については、役員間で何度も議論を重ねております。厳しい状況であると認識していますので、今後は確実な成長を遂げていくことが必要です。そのために新規事業の立ち上げや事業拡大が必要不可欠であり、その点に関しても議論しながら検討を進めてまいります。

(回答者：田代社長)

質問 4 エンゲージメントについて

質問： 中期経営計画の資料に記載されている「組織運営・人材基盤」の「エンゲージメント向上」について、社員と会社がお互いに信頼し合う気持ちが必要だと思います。そのような関係を築き、エンゲージメントを強化するために、具体的にどのような取り組みをされているのでしょうか。

回答： 私は、社員と会社は「対等」の関係であると常日頃から社員に伝えております。社員と会社が共に成長する、そのような企業理念を掲げております。

社員に対しては、日頃から社内ブログを書いて発信しております。年間 100 回ほど執筆しており、仕事の内容が中心にはなりますが、私の動向を発信することで、仕事への取り組みや考え方を全社員に届けております。これらを見た社員からも非常に頼もしい反応を得られており、エンゲージメントの向上につながっていると実感しております。

一言で申し上げるならば、非常に社員を大切にしている会社です。その姿勢が、エンゲージメントにつながる具体的なアクションを生んでいると感じております。

(回答者：田代社長)

質問 5 昨年の新卒入社人数と退職理由について

質問： 昨年の新卒入社社員の人数を教えてください。また、多くの採用をされているとのことですが、それでも退職される方はいらっしゃると思います。その方々の退職理由を教えてください。

回答： 昨年の新卒入社社員は 16 名です。

退職理由についてですが、当社が大きく成長していた時代に入社した社員たちが、毎年十数名単位で定年退職を迎えております。これからの数年間は、毎年十数人の定年退職者が出る状況です。人員の減少を補うとともに、若い社員をしっかり教育し、活躍してもらうことしかないと考えております。

また、昨今の働き方改革への対応も含め、これ以上仕事を増やすには組織を大きくしない限り案件を受けられない状況になっております。したがって、若い社員を確実に育てて、社会で活躍できる人材へと育成することが必要であると考えております。

(回答者：田代社長)

質問 6 定期預金について

質問： 定期預金が 20 億円ある。定期預金をする余裕があるならば、借入金の返済や自社株買いを行うのが合理的ではないか。可能であれば定期預金はやめてほしい。

回答： 定期預金に関しましては、現在の金利上昇局面を踏まえ、預け入れによって得られる利息のメリットも視野に入れながら選択した経緯がございます。

また、5 億円の借入金に関しましては、こちらも役員間で何度も議論を重ねております。金融機関との関係なども含めて総合的に検討しております。今後は借入金残高引き下げていくことも検討しております。

自社株買いにつきましては、状況とタイミングを見極めながら検討してまいります。今後、必要と判断したタイミングで適切な実施を考えております。

(回答者：田代社長)

質問 7 株主数の減少について

質問： 株主の数が減っていますが、会社としての考えをお教えてください。

回答： 株主数の減少は重要な課題と捉えておりますが、最優先項目ではないと考えております。市場に流通している株数は変動しておりませんので、大口で保有される方が増えた状況であると認識しております。

(回答者：田代社長)

質問 8 M&A について

質問： 同業他社を M&A していけば、競争が寡占されて利益率が上がると思いますが、この業界全体において M&A の動きがあまり見られません。それには何か理由があるのでしょうか。

回答： M&A に関しては、各社それぞれ事業方針がございまして、他社の詳しい理由は分かりかねます。ただし、M&A をしたからといって必ずしも利益率が上がるとは考えておりません。

当社は業界内でも利益率が高く、独自のポジションを確立していると自負しております。私が知る限りでは、経営者の世代交代（後継者不足）などが進まない地方の同業者に関しては、今後 M&A 等が発生する可能性があるのではないかと感じております。

（回答者：田代社長）

以上